



令和元年6月13日
国土交通省中部地方整備局
木曾川上流河川事務所
越美山系砂防事務所

養老町立養老小学校5年生を対象に防災体験学習を実施します！

～5.31 リリースの児童向け防災教育ツールを初めて活用します～

概要

幼少期からの防災教育を進めることは、自然災害に関する「心構え」と「知識」を備えた個人を育成することに効果的であり、これにより、子供から家庭、さらには地域へと防災知識等が浸透していくことが期待されます。

この度は、木曾川上流河川事務所が取り組む「防災・河川環境教育」のモデル校である養老町立養老小学校5年生（68名）を対象に、5月31日にリリースされたばかりの児童向け防災教育ツール（土砂災害編）を初めて活用し、防災教育を行います。

カードゲームや動画コンテンツを使って、土砂災害発生時の危険な状況や土砂災害から命を守るための方法を学習します。

1. 開催日時 令和元年6月18日（火） 9：45から12：30頃まで
2. 開催場所 養老町立養老小学校
3. 対象 養老町立養老小学校 5年生（2クラス：68名）
4. 詳細
 - 5年2組（34名）
 - 2限目（9：45～10：30）
 - 動画コンテンツ・模型等による土砂災害の基本的な学習
 - 3限目（10：50～11：35）
 - 防災カードゲームを使用した学習
 - 5年1組（34名）
 - 3限目（10：50～11：35）
 - 動画コンテンツ・模型等による土砂災害の基本的な学習
 - 4限目（11：45～12：30）
 - 防災カードゲームを使用した学習
5. 解 禁 指定なし
6. 配 布 先 岐阜県政記者クラブ、大垣市政・経済記者クラブ
7. 問 合 せ 木曾川上流河川事務所
 - 保全対策官 川口 一彦
 - TEL 058-251-4265（防災情報課直通）
 - 越美山系砂防事務所
 - 調査課長 大森 徹治
 - TEL 0585-22-2163（調査課直通）

木曾川上流河川事務所が取り組む防災・河川環境教育のモデル校である養老町立養老小学校において、4年生(69名)を対象に、社会科と総合的な学習の時間として、防災・河川環境教育(牧田川の環境・保全について等)を実施しました。

- 日 時：平成30年7月12日(木) 9:30~10:30 (60分)
- 場 所：養老町立養老小学校
- 対 象：養老小学校4年生 ※全学級(2クラス:69名)対象
- 内 容：川と水について
牧田川の環境・保全について
- 展 開：木曾川上流河川事務所とモデル校の先生とのタイアップ!!
* 授業の「①導入」「③まとめ」部分は養老小学校杉野先生が担当し、「②本題」部分を木曾川上流河川事務所が担当した。

講義を聞いて「分かったこと」や「私たちの生活や環境を守るために行われていること」について発表しましょう!

③授業の「まとめ」

「分かったこと」

- ・牧田川の水はきれい
- ・生き物がたくさんいる

「生活や環境を守るために行われていること」

- ・木を切る工事
- ・草を刈る作業

「分かったこと」等を発表



～最後に伝えたいこと～

- ・近年は全国的に異常気象が多い
- ・養老町でも浸水被害が発生しているので、ひとごとではない
- ・逃げ遅れる前に、自分の命は自分で守る行動を心がけましょう

最後に、木曾川上流河川事務所より、命を守る行動について呼びかける

①授業の「導入」

約5分

牧田川について知っていることはありますか?

杉野先生



～大雨が降ると流れが速くなる～

今までの社会科の「川についての学習」を振り返るとともに、牧田川の概要について講義し、児童の牧田川への関心度を確認

②授業の「本題」

約45分

木曾川上流河川事務所



木曾川上流河川事務所より、牧田川の水質・生物、整備、保全等について講義

令和元年5月31日
中部地方整備局

遊びながら防災について学ぼう！

～児童向け防災教育ツール（土砂災害編）をリリース～

概要

国土交通省は、子供たちが遊びながら防災について学ぶことができる防災カードゲーム（水害・津波編）及び洪水災害を想定した動画コンテンツを防災教育ポータルサイト上で公開しております。

この度、上記防災教育ツールについて新たに土砂災害編をリリースしました。「大雨が降った後、山や川の様子の変化に気付かないでその場にいると、土砂に巻き込まれる！」など、土砂災害が発生したときに起こる危険な状況や土砂災害から命を守るための方法をカードゲームや動画コンテンツで学ぶことができます。

1. 防災教育ツールの概要

(1) 防災カードゲーム『このつぎ何がおきるかな？』『どしゃさいがい』編

○土砂災害が発生した時に起きる危険な状況を、全30枚のカードゲームにしました。

※詳細は「裏面」をご参照下さい

(2) 動画コンテンツ「水防団の神様 ～山からの知らせ～」

○土砂災害について、気軽に見て学ぶことができるように、また、児童が自ら避難行動について考えるきっかけとなるように、約12分のアニメ動画を作成しました。



★上記データは防災教育ポータルサイト上で公開しております。

<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/index.html>

※中部地方整備局のホームページでも公開しております。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/education/index.htm>

★6月の土砂災害防止月間の取り組みとして、この度リリースする防災教育ツールの活用を予定しております。

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ

3. 問い合わせ先

中部地方整備局

防災室 室長補佐 土屋 修一

(TEL) 052-953-8357 (FAX) 052-953-8362

河川部 河川計画課 課長補佐 檉野 誠

(TEL) 052-953-8148 (FAX) 052-953-8351

自然災害から命を守るためには、一人一人が災害時において適切な避難行動をとる能力を養う必要があります。幼少期から防災教育が重要です。

国土交通省では、学校における防災教育が充実されるよう取り組みの強化を図っているところです。

その中の一つとして、『防災カードゲーム「このつぎなにがおきるかな？」』が、『楽しく学ぶ』ためのツールとして公開されております。この度、「どしゃさいがい」編を公開しました。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/bousaicardgame_doshasaigaihen.html（国土交通省ウェブサイト）

これまでに「すいがい」編と「つなみ」編が公開されております。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo06_hh_000081.html

http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai01_tk_000005.html

（国土交通省ウェブサイト）



防災カードゲームを活用した防災教育の風景

【カードを利用したゲームの例】

例① なにがおきるかならべてみよう！
（防災7ならべ）

例② とるとるカード！
（防災かるた）

例③ だいじょうぶではありません！
（防災ババぬき）

どしゃさいがい	A	B	C	D
1				
雨	雨が降っている時やその後に			
小	石が落ちてきたら、			
崖	崩れのまえばれたよ。			
⚠️ そうならないために、				
山から小石がバラバラと落ちてきたり、山の斜面から水がわき出ているときは、すぐにその場からはなれよう！				

どしゃさいがい	A	B	C	D
3				
山	から土砂が			
流	れ込んで			
1	階が埋まってしまうことがあるよ！			
⚠️ そうならないために、				
心配になったら家族と相談してすぐに避難しよう！でも、外が危なそうなら、家の高いところに逃げて！				

<参考>

「防災教育ポータル」<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/index.html>

「砂防事業の各種の情報提供」<http://www.mlit.go.jp/river/sabo/dshakyouiku.html>

「中部地方整備局河川部防災教育」<http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/education/index.htm>